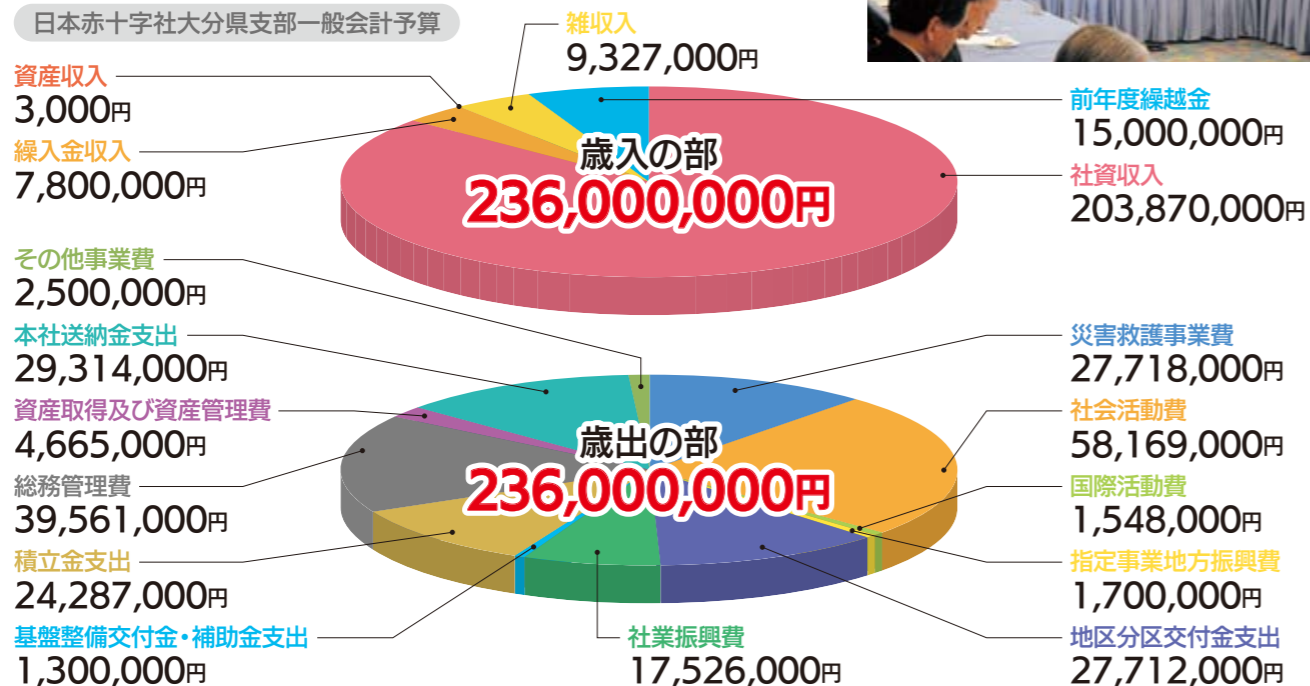


## 平成29年度予算が承認されました

第2回日本赤十字社大分県支部評議員会が2月9日(木)に大分市のトキハ会館で開催されました。副支部長をはじめ30人の評議員が出席、当支部の平成29年度予算が承認されました。



## 公式Facebook「赤十字大分」のご紹介

日本赤十字社大分県支部・大分赤十字病院・大分県赤十字血液センターの3施設合同Facebookが開通して2年が経過しました。皆さまから数多くの「いいね!」をいただき、職員一同とてもうれしく思います。今後も、活動の様子や皆さまのお役に立てる情報など幅広く発信していきますので、ぜひご覧ください。

右記URLよりアクセスできます。 <https://www.facebook.com/oitaredcross/>



## 日本赤十字社への寄付に対する表彰制度

種類	表彰基準額
特別社員	2万円以上
支部長表彰状・感謝状	10万円以上20万円未満
銀色有功章	20万円以上
金色有功章	50万円以上
日本赤十字社社長感謝状	金色有功章受章後更に50万円以上
厚生労働大臣感謝状	100万円以上500万円未満
紺綬褒章	500万円以上

## 税制上の優遇措置のご案内

区分	措置の内容	適用期間
所得税の控除	寄付金の全額(ただし、上限は寄付者の年間所得総額の40%)から2千円を差し引いた額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。	通年
相続税の非課税	寄付した相続財産の価格は、相続人が納めるべき相続税の課税価格に算入されません。	通年



# 日赤おおいた No. 34



5月は赤十字運動月間です。

平成28年4月17日(日) 湯布院町の避難所へ向かう救護班員



日本赤十字社は、苦しんでいる人を救いたいという思いを集結し、人間のいのちと健康、尊厳を守ることを使命とする人道的機関です。



赤十字についてのご連絡は、最寄りの市町村の赤十字担当窓口または県支部へ

**日本赤十字社** 大分県支部  
Japanese Red Cross Society

大分市千代町2丁目3番31号  
TEL (097) 534-2236 ・ FAX (097) 533-6795

日赤大分 検索  
<http://www.oita.jrc.or.jp/>

■大分赤十字病院 〒870-0033 大分市千代町2丁目2-37 TEL (097) 532-6181 ・ FAX (097) 533-1207 <http://www.oitasekijyuji.jp/>  
■大分県赤十字血液センター 〒870-0889 大分市大字荏隈717-5 TEL (097) 547-1151 ・ FAX (097) 547-1141 <http://www.bc9.org>  
■献血ルーム「わったん」 〒870-1198 大分市大字玉沢字楠本755番地の1 トキハわさだタウン3街区2階 TEL (097) 574-6822 ・ FAX (097) 542-5777

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

**日本赤十字社** 大分県支部  
Japanese Red Cross Society



# 県民の皆さまへ

日本赤十字社大分県支部 支部長 広瀬 勝貞

昨年は、平成28年熊本地震に見舞われ、県内でも由布市をはじめ避難所での生活を余儀なくされた方々が多くいらっしゃいました。赤十字では、このような災害時の救護活動をはじめ、いのちと健康を守るための様々な活動を行っております。

日本赤十字社は今年140周年を迎え、馴染みの深い「社員制度」が新制度へと改正される節目の年となります。これからも人道的な活動を続けるために、引き続き皆さまからのあたたかいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

5月は赤十字運動月間です。  
赤十字の活動資金にご協力ください。



## 災害救護活動

### 被災した方を救うために

自然災害や大事故などが発生した際、いち早く被災地に救護班を派遣するとともに、ストレスの軽減など、こころのケア活動を行います。また、普段から災害に備えるために、訓練を行うとともに、各市町村に救護用資機材(炊き出し器、テント、倉庫)の整備を行い、また被災者に対し、毛布や緊急セットなどの災害救援物資をお届けします。



熊本地震での仮設診療所



海上保安庁との災害救護訓練

## 国際活動

### 世界で紛争や災害で苦しんでいる人を救うために

緊急時の救援活動はもちろん、人々が自らの力で災害や病気に立ち向かえるよう、世界190か国にある赤十字と連携し、保健衛生の知識の普及や生活環境の改善などを進めています。

ネパール地震での診療所▶



## 講習普及事業

### 人間のいのちと健康を守るために

赤十字では、緊急時の手当や事故防止に必要な知識と技術の普及に努めています。AEDの使い方や心肺蘇生などを学ぶ「救急法講習」、子どもの事故の予防や手当などを学ぶ「幼児安全法講習」、高齢者介助の方法や自分の家族を守るための「健康生活支援講習」、水の事故から身を守るための「水上安全法講習」を行っています。

講習のご要望があれば当支部事業推進課へお問い合わせ下さい。



救急法講習



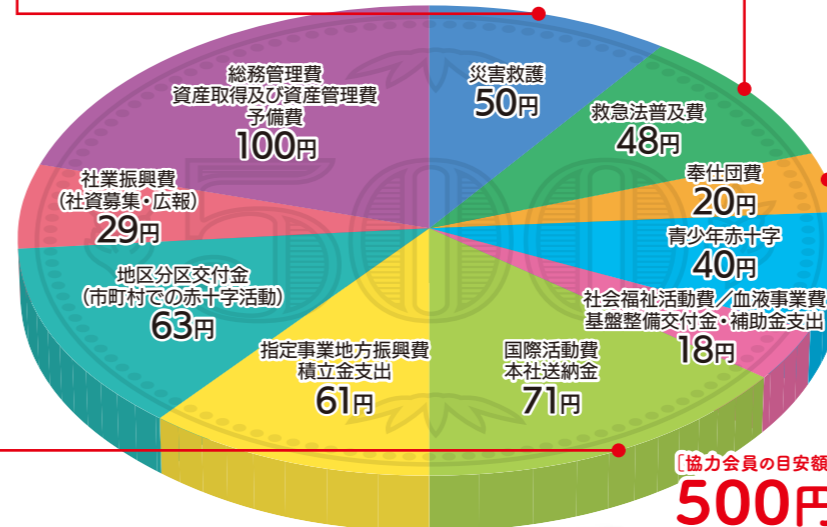
幼児安全法講習



健康生活支援講習



水上安全法講習



500円はこのようなに使われています。

平成27年度決算を元にしてあります。

## 赤十字ボランティア

### 社会貢献をするために

赤十字の活動は、多くのボランティアの方たちによって支えられています。地域に根付いて活動する「地域赤十字奉仕団」や、専門的な技術や特技を生かした「特殊赤十字奉仕団」などがあります。県内では41団5,400人の方たちが、社会貢献のために様々なボランティア活動を展開しています。



非常炊き出し

## 青少年赤十字 (JRC: Junior Red Cross)

### 「命の大切さ」を学び、「思いやりの心」を育むために

学校教育の中で、子どもたちが実践活動を通じ「気づき、考え、実行する」力を育てています。県内では211校(園)約33,000人のメンバーが未来を担う力として、世界の平和と福祉に貢献できる心を広げていきます。



街頭での募金活動



学校での防災プログラム



学校で集めた義援金の寄付

## 平成29年4月1日より「社員制度」が新しくなります

本年創立140周年を迎える日本赤十字社ですが、取り巻く環境は変化し続けるのに対し、社員制度は不変でありました。より幅広い支援者を増やすため、制度の内容を見直しました。変更内容は以下のとおりです。

従来	名称	社資額	協力形態
	社員	社費(年額500円以上)	継続的協力
	寄付者	寄付金(社費以外)	単年度協力

新制度	名称	社資(会費)額	協力形態	定義
	会員	年額2,000円以上	継続的協力	運営に参画する支援者
	協会員	目安として年額500円以上	単年度協力	幅広い支援者 ※これまでの寄付者を含む

社員は、会員へ  
社費は、会費へ



今後も宜しく  
お願いします

年額2,000円以上を納入し、赤十字会員として名簿登録を許可して下さった方には、日赤大分県支部よりイベントのご案内や、広報誌を送付させていただきます。(名簿登録の可否は、書面をもって日赤大分県支部が該当者にご連絡を差し上げたうえでご回答させていただきます。)

皆様には協会員・会員として、引き続きご支援をよろしくお願いたします

後援  
大分市

## 大分城址公園 外壁を赤く照らします!

### 赤十字レッドライトアップ2017

～世界とともに赤十字の灯りをともす日に～

赤十字の創始者アンリー・デュナンの生誕日が5月8日、佐野常民らによって日本赤十字社の前身「博愛社」を創設されたのが5月1日と、赤十字にゆかりの深い5月を「赤十字運動月間」として、より多くの皆さまに赤十字の理念や活動の普及とご協力を呼びかけています。

先人たちが強く訴えた「人道」への理解を深め、ともにその大切さを発信することを目的として、全国の歴史的建造物やランドマークとなる施設、企業など、5月上旬に赤色でライトアップします。



点灯日 5月8日(月)～12日(金)  
点灯時間 19:00～21:00

